

覚 醒

発行日
令和3年5月31日
第10号

春大地区予選

四月二十八日から春季大会地区予選が行われました。花泉高校は初戦一関第二高校とあたり、2対10で負けました。敗者復活戦では一関工業とあたり、2対8で負けました。チーム一丸となり一生懸命戦いましたが負けてしまい、とても悔しい気持ちでいっぱいです。目標にしていた県大会出場には程遠い結果となりましたが、夏大は悔しい結果にならないようこれから本気になって取り組みたいと思います。



春大地区予選を 終えての感想

真柄睦生 キャプテンとしてもっとチームをまとめたい。この悔しさを夏大につなげていきたい。

石田 仁 思うようなプレーや打球ができませんでした。多くの課題と反省が見えた良い大会になりました。

佐藤 信 自今の力を発揮できなかった。もっと練習しなければいけないと思いました。

加藤優翔 自今はベンチだったけどチームを盛り上げることができたので良かった。

高濱翔真 一番バッターとしての役割を果たすことができなかった。夏は一番としての役割を果たす。

佐藤海斗 チームとしての課題が沢山ありました。この反省を活かして練習から見直し、夏に備えたい。

佐藤夢拳 今回の春大は悔いの残る結果に終わってしまったので、夏の大会に向けて頑張りたいです。

佐藤 祐 バッティングでチームを引っ張ることができたので良かった。夏は声で盛り上げたい。

高橋桐也 目標としていた県大会出場が達成できなかったけど頑張ることができた。

和久智哉 2番手としてしっかりおさえることができたので良かったです。夏大も頑張ります。

加藤快人 個人の課題とチーム全体の課題を見つめることができたので、課題改善に向けて日々の練習に励んでいきます。

佐々木蹴斗 春大を通して思ったことはチーム全員でプレーすることです。試合に出ていなくても確認の声や次のプレーの指示を確認して簡単なミスを減らしていきたいです。

高橋京佑 声でチームをサポートできた。結果は負けましたが皆全力でプレーをしていた。

高橋陸斗 チームの一員として声出しや先輩のサポートを全力でできたので良かった。

中村拓斗 一関工業の初回の入りが練習試合より良いと思った。集中力をもっとあげて試合に挑みたい。

千葉幸平 チームとして序盤のゲーム運びが成長したと思う。中盤から終盤にかけての練習をした。

山畑昞成 春大を通して感じたことは自今の役割を果たすことです。チームの一員として、これから自今の役割をしっかりと果たし、夏の大会に向けて頑張ります。

一人ひとり思ったことは違いますが、この春大で課題が出たという人が多いので、その課題改善に向けて、これからの残り少ない時間を大切にして頑張りたいと思います。

